

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2019年 1月 15日

「仙台駅出札の業務委託について」並びに「窓口の設置について」に関する申し入れ【団体交渉】②

(3項)「窓口の設置」に関して、設置する箇所、工事計画、運営開始日とそれまでの日程と準備内容と担当者、営業時間、社員運用について、導入する設備、バックヤードに整備について、販売する乗車券類・3階出札の区分け、について具体的に明らかにすること。また、質の高いサービスとそのため労働条件を確保すること。

(回答)必要な設備については、整備しているところである。なお、新たに整備する出札窓口については、現行と同様の取り扱いとなる。

【主な議論】

- ・工事は1月26日まで完了予定。(3Fからマルスを2台持ってくる見込み)
- ・2階の新設窓口は「みどりの窓口」(現行の3階窓口同様)
- ・社員運用に関しては、(作業ダイヤで示されている通り)出札担当者が改札も行うようになる。いずれは、改札担当者も出札を行い、状況を見て全社員が出札・改札できるようにしていきたい。
- ・3階窓口の委託に関しては、この間同様にお客様周知は行わない。2階窓口の新設の周知は、放送や掲示などで行う考え。
- ・休憩スペースに関しては、十分に確保している認識。
- ・作業ダイヤに関しての不備に関しては、職場の声を踏まえて、職場で改善することは出来る。
(例:「出改札2」9:15~14:00「②発売」等)
- ・車いすのお客様の特定席の販売に関して、基本は今のスキーム。

(4項)施策の実施にあたっては、問題を解決して行うこと。また、実施後問題が発生した場合は対策など講じること。

(回答)具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約(平成30年10月1日締結)」に則り、取り扱うこととなる。

(組合)2月1日から窓口を38名体制でスタートさせると認識しているが、プロパーの方を含めて38名全員が、2月1日から一本で窓口業務が出来るという事で良いか。

(会社)受託会社で判断することになるが、基本は(一本で)出来る方で運用するように調整している。

…この間、LivitからJRに出向に来ていた方などの仙台駅出札窓口経験者で、12月3名、1月15名の方が出向に来ていて、そのプロパーの方等が2月1日から一本で業務してもらおう考え。

・施策の成功のために、Livit内で行われているブロック内や営業所内での要員の運用は、仙台駅出札では当面行わない考え。(よって、出向組合員の年休が入らないという認識は無い。)

(・Livitに短日数勤務はある。短時間勤務については確認する。その為、このことによる出向戻りはVTS移管時同様にあり得る)

職場検証と職場議論を積み重ね より働きやすい営業職場を創りだそう!